

①東我孫子一里塚

江戸時代初め、街道の里程標として1里(約4km)ごとに塚が設けられました。当時は道の両側にあったといわれていますが、現在は市内4カ所のうち、ここだけ片側のみですが、当時の姿のまま残っています。

②東我孫子のまちなみ

我孫子ゴルフ倶楽部副辺から台地の南までのまちなみは、植栽が整い落ち着いた雰囲気のある閑静な住宅街です。

③手賀沼の眺望

住宅街の一角、東我孫子の台地の南端から手賀沼や斜面林が望め、空気が澄んだ日は富士山が見えます。そこから少し急な細い坂道を下ると、「岡発戸のお遍路道」に出ます。

④岡発戸のお遍路道（ハケの道）入景

坂道を下りた道は、斜面林に沿った道幅の狭いハケの道で、かつてはすぐそばまでか手賀沼でした。新四国相馬霊場の札所を巡る人々を慰むながら歩くことができ、手賀沼の水面が見える場所が所々にあります。

⑤滝不動

斜面林の中の竹林に囲まれた、湖北の白泉寺の末寺です。参道の右には、龍の口から湧水が流れ落ちる滝や、不動明王像、俱利伽羅竜王像、芭蕉の句碑があり、石段を上ると名工の鰯口が吊り下げられたお堂と、志賀直哉の小説『失島柳堂』に登場する藤棚があります。市民団体の手で、竹の間引きや散策路が整備され、手賀沼が望める明るい境内になっています。また、新四国相馬霊場36番札所で、当時はお遍路さんが往来し、茶屋が出るほど賑やかだったそうです。

⑥岡発戸峠の坂（坂道入景）

滝不動の東側の角を北に折れると、両側に小さな畑や竹林があり、なだらかにカーブした細い坂道になっています。第8回我孫子市景観賞を受賞した際、応募した人が「岡発戸峠」と書いたそうで、可愛い鳥のモニュメントが立っています。里山の風情が残る静かな田舎道の雰囲気です、このあたりに「かまくら道」が通っています。

⑦岡発戸市民の森

岡発戸の台地にある自然を生かした市民の森です。木の名前の広場や展望広場があり、こもれびの中で鳥のさえずりに耳を傾け、自然を楽しむのがなごめたり散策できます。散策路入口付近では、隣接する我孫子ゴルフ倶楽部のネットフェンス越しに、広々としたゴルフコースを眺めることができ、森とゴルフ場の四季折々の景観を楽しむことができます。

⑧近隣センターこもれび

内閣総理大臣を務めた近衛文麿このよひみまろの別荘跡地に建てられた、木々に囲まれた山小屋風の建物です。この付近は大正時代の別荘の跡地で、清涼感があります。ロビーやテラスはいつも人で賑わい、文化祭や市民活動のイベントではたくさんの方が集まります。第9回我孫子市景観賞を受賞しています。

《五本松公園（公園八景）（ちば文化資産※）まで
足を延ばす健脚コース》

岡発戸の台地に半島のように張り出し、起伏のある散策路を森林浴しながら歩ける森の公園です。吊り橋風の「あいあい橋」で繋がっているキャンプ場からは手賀沼が見えます。

※県民により選定された、多様で豊かな文化の魅力を特徴づけるモノやコト

ゴール 東我孫子駅南側

⑧ 近隣センターこもれび

⑦ 岡発戸市民の森

⑥ 岡発戸峠の坂

⑤ 滝不動

④ 岡発戸のお遍路道

東我孫子のまちなみ

東我孫子一里塚

スタート 東我孫子駅南側

コース約3.8km

消費カロリー

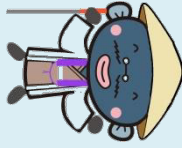
<171 kcal>

体重60kgの方が
時速4kmで歩いた
場合



お遍路さん

手賀沼のまちなみさん



ハケの道は狭いから車
に気をつけるなあ〜

ハケの道と坂道の おかほつと 岡発戸こもれびコース

我孫子の いろいろ八景歩き

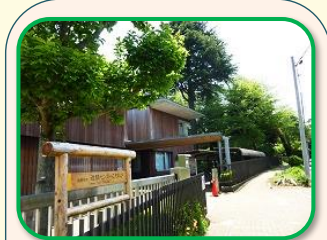
天王台・エコー
東我孫子エコー 3



ハケの道と坂道の岡発戸こもれびコース



岡発戸・都部の谷津を歩くには、『“守られた自然” かし池・谷津を巡るコース』のMAPがお薦めです。



我孫子のいろいろ八景歩き ハケの道と坂道の岡発戸こもれびコース
 発行 平成29年11月第1刷 令和5年10月 第5刷
 発行者 我孫子市都市計画課景観推進室
 ☎04-7185-1111 (代表)
 企画・編集 我孫子の景観を育てる会

